

エビネのこと



南毛利地域包括支援センター
センター長の三橋です。

戸室にお住まいの高齢者ご夫婦のお宅にお邪魔したとき、いくつもの箱が庭の植物用の棚にあり、植物の芽が、数多く出ていました。

チューリップかなあ？と思ってご主人に聞くと、エビネだよと。

私もかつて山に行くのが好きで、足元の花々に励まされながら山に登った記憶があります。疲れて、足が動かなくなったときにも、先にある赤や黄色、ピンクの花が目に入ると、とにかく、あそこまで行かなければ！と奮い立ったものです。

エビネは、山に咲く東洋ランの一種、程度の知識で、山では見たことはありません。



エビネ

エビネの仲間には春咲き種と夏咲き種があり、春咲きエビネの代表がエビネ (*Calanthe discolor*) で、ジエビネとも呼ばれています。かつては各地の低山に普通に見られた常緑のラン科の植物で、落葉広葉樹林の落ち葉が厚く積もった場所に生え、群生していました。

春に株の中心から1~3本の花茎が立ち上がり、茶で唇弁は白の花、まれに緑や赤、薄黄色と唇弁が桃色や薄黄色のコンビの花を、10~30輪ほど穂になって咲かせます。地下には球根のような偽鱗茎(バルブ)というものが10個前後連なっていて、エビの背のように見えることから、エビネと呼ば

れます。(みんなの趣味の園芸ホームページより転載。)

記憶では山野草の採取は、制限されているものが多かったなあと、ご主人に聞くと、九州に行ったときにまとめて売っていたから、そのときに買って来た。それ以来、夢中でやっているとのこと。最盛期は、600鉢も作っていたそうです。

ご病気で、だんだんと体が動かなくなりましたが、奥様の支えで現在があるということで、仲のいいご様子うかがえました。

このお庭にエビネの花がたくさん、様々な色で咲いている時期の写真も多く見せていただきました。

う~ん いいですねえとお伝えしたら、うれしそうな顔をしてくれました。

地域にお住まいの方の趣味の一端を知ることができて、幸せな一日でした。花が咲いたら拝見したいと思っています。

地域包括支援センターは、地域の皆様の相談窓口です

介護・健康・福祉等の相談をお受けしています。
まずは、下記電話番号にお気軽にご連絡ください
電話での相談の他、来所、自宅への訪問もできます。



046-250-1108

営業時間

月~金曜 8:30 ~ 17:15

土曜 8:30 ~ 12:00

担当地区

戸室・恩名・温水・温水西・長谷・愛名・毛利台

～地域の活動紹介～ みんなでお散歩しませんか？

3月31日（木）満開の桜、暖かな日差しの中、愛名地域福祉推進委員会主催のミニデイサービス（あいあい会）お花見散策スタンプラリーが開催されました。当日10時～12時の間で自由に出発し、自分のペースで歩きます。愛名の桜の名所→青少年広場→愛名第二公園→愛名やまゆり園（夢づくりパン工房）の各ポイントで桜を見物し、カードにスタンプをもらいながら、ゴールのいこいの家を目指します。ゴールでは、おみくじと福袋をプレゼント。行き交う皆さんと「お花見日和ですね」と笑顔を交わすのも、嬉しいひとときとなりました。同時に、花見写真コンテストも開催されるなど、コロナ禍でも皆さんで交流できるイベントが開催でき、地域の良さを再発見できる素敵な会となりました。



南毛利ケアマネ連絡会 「ケアマネカフェ」開催



3月18日（金）オンラインにて、南毛利ケアマネ連絡会を開催しました。今回は「ケアマネカフェ」と題して、グループに分かれ情報交換会を行いました。テーマは「ひとり暮らし高齢者の支援について」と「自由」ということでしたが、どのグループもコロナに関する話があがっていました。

当日の参加者は、ケアマネジャー20名。オンラインでは感染対策ができるものの、合間の時間での情報交換ができないのですが、今回はお茶をしながら少人数のグループに分かれて、和気あいあいと情報交換をすることができました。

2021年度は南毛利公民館を会場に講義形式の会で1回、オンライン開催で5回行いました。参加者からは、オンラインだと移動時間がなく助かる、安心して参加できる、という声とともに、「やっぱり直接会いたいですね！」との声も多く聞かれ、改めて対面で集まって話し合うことの大切さを実感した、との声もきかれました。安心して集まれる日常が戻ることを願いつつ、これからもオンラインを活用して、地域のケアマネジャーの支援を続けていきます。

高齢者福祉サービスのご案内 ひとり暮らし老人登録をしましょう

ひとり暮らし老人登録をすると、下記のサービスが受けられます。

緊急通報システム

ひとり暮らし老人登録者などで常時注意が必要な疾患等がある方の緊急時の対応のため、無線発信機等の緊急通報システム機器を貸与します。

*電話料金は、利用者負担となります。

理髪サービス

ひとり暮らし老人登録者（ただし75歳以上）の方に、1500円分の理容・美容券を2ヶ月に一度、年に6枚を限度に交付します。

【登録対象】

同一敷地内及び隣接地に配偶者または、一親等以内の方が居住していない65歳以上の方

【お問い合わせ・ご相談】

南毛利地域包括支援センターまたは
厚木市 福祉部 介護福祉課 高齢者支援係 046-225-2220

編集後記

木々の緑が色濃くなる時期となりました。南毛利包括の周りでは、毎年ツバメが巣を作っています。年々、巣の数が増えており、子育て中のツバメたちがにぎやかです。また、包括の鉢植えではハナビシソウ、ヒマワリを育てています。皆様、どうぞ健やかな毎日をお過ごしください。(S)